

魅惑の里からスタインウェイがやってきた!

4人の名手による スタインウェイ2台ピアノコンサート

横山幸雄と

若手実力派の男性ピアニスト3名が
演奏とお話で贈るピアノの魅力

Program

[第1部]

ショパン : 4手のための変奏曲

ショパン : バラード 第1番, 第2番, 第3番, 第4番

[第2部]

横山幸雄 : 2台のピアノのための祝祭序曲

横山幸雄 : オマージュ・ア・ラフマニノフ〜ヴォカリーズ〜

ラフマニノフ : 2台のピアノのための組曲 第2番

横山 幸雄 Yokoyama Yukio

©ZIGEN

©T.Tairadate

實川 風 Jitsukawa Kaoru

杉本 直登 Sugimoto Naoto

高橋 優介 Takahashi Yusuke

2023.

9.17

はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ
大ホール

[日] 14:00 開演 (13:30 開場)

全席指定 一般 4,000円 18歳以下 2,000円 **※ポイント5%付与**

※未就学児入場不可

[プレイガイド]

●ウッドワンさくらびあ事務局 ●ウッドワンさくらびあオンラインチケット
●ローソンチケット (Lコード: 61708) ●チケットぴあ (Pコード: 245-987)
プログラム・出演者等は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

発売日

会員 : 7月7日(金)

一般 : 7月14日(金)

魅惑の里からスタインウェイがやってきた!

4人の名手による スタインウェイ2台ピアノコンサート

2023年3月末に惜しまれながら閉館した吉和にある「魅惑の里」。

木の空間が素敵なホールにあったスタインウェイが、6月、ウッドワンさくらびあにやってきました。

さくらびあにゆかりのあるピアニスト横山幸雄氏が若手実力派3名と一緒にそのお披露目コンサートで素敵な音色を響かせます。

横山 幸雄 Yokoyama Yukio

第12回ショパン国際ピアノ・コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞受賞。ポーランド政府よりショパンの作品に対して特に顕著な芸術活動を行った世界で100名の芸術家に贈られる「ショパン・パスポート」を授与される。2010年「ショパン・ピアノ独奏曲全166曲コンサート」を行いギネス世界記録に認定され、翌年「212曲」を演奏して記録を更新。2015年ラヴェル生誕140年を記念し、パリでラヴェルの全ピアノ独奏曲演奏会を開催。2018年ムストネン指揮ノヴォシビルスク交響楽団との共演、パデレフスキ協会の招きによりポーランド国内でのリサイタル、2019年ルイーダ指揮デンマーク国立交響楽団との共演など海外での活躍も多い。

2021年デビュー30周年記念CD「大友直人指揮/ショパンピアノ協奏曲」をソニーミュージックよりリリース。2027年ベートーヴェン没後200年に向けてのシリーズ「ベートーヴェン・プラス」の開催や「4大ピアノ協奏曲」の一場演奏といった取り組みは注目を集めている。2019年横山幸雄「入魂のショパン10周年」を記念し、ショパンが生涯で作曲した240曲の作品(独奏曲、協奏曲、声楽曲、室内楽曲)をすべて演奏するという前人未踏のプロジェクトを開催。

数々の音楽大学で教鞭を取り、エリザベト音楽大学、広島大学客員教授。さくらびあ新人コンクールでは審査員を務め、広島に於いての音楽発展に尽力している。日本パデレフスキ協会会長。

オフィシャルサイト <https://yokoyamayukio.net/>

©ZIGEN

實川 風 Jitsukawa Kaoru

2015年、パリのシャンゼリゼ劇場で行われたロン・ティボー・クレスバン国際コンクールにて、第3位(1位なし)、最優秀リサイタル賞、最優秀新曲演奏賞を受賞。2016年、イタリアで行われたカラーリョ国際ピアノコンクールにて第1位・聴衆賞を受賞。現在、日本の若手を代表するピアニストの一人として、国内外での演奏活動を広げる。

ソリストとしてベートーヴェンを核とした本格的なレパートリーに取り組む一方、邦人作品の新作初演などでも作曲家より信頼を寄せられている。海外の音楽祭への招待には、上海音楽祭、ソウル国際音楽祭、ノアン・ショパンナイト(フランス)・アルソノーレ(オーストリア)などがある。

東京藝術大学附属高校・東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院(修士課程)修了。山田千代子、御木本澄子、多美智子、江口玲の各氏に師事。グラーツ国立音楽大学ポストグラデュエート課程を修了。マルクス・シルマー氏に学ぶ。



©T.Tairadate

杉本 直登 Sugimoto Naoto

洗足学園音楽大学を首席で卒業。第14回日本演奏家コンクール及び第8回ベートーヴェン音楽コンクールで第1位ならびにグランプリ、ファツィオリ賞、神奈川新聞社賞。第20回KOBE国際音楽コンクール最優秀賞。第31回チッタ・ディ・カントゥ国際ピアノコンクールロマン派部門(伊)第2位ほか、多くのコンクールで入賞、入選。バカウ・ミハイル・ジョラ・フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、ウラディーミル・アシュケナージ氏等と協演。東京国際芸術協会、ピティナ、ショパン国際ピアノコンクールインアジア組織委員会より優秀指導者賞を授与され、各コンクール審査員としても活動。

第17回さくらびあ新人コンクール第1位さくらびあ大賞。



高橋 優介 Takahashi Yusuke

千葉県出身。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨励学生。

東京文化会館で行われるモーニングコンサート、フレッシュ名曲コンサート、表参道ランチタイムコンサート、NHKベストオブクラシックをはじめ、多数のコンサートに出演。

ピアニスト・作編曲家の山中惇氏と、二台ピアノユニット『176 (un sept six)』を組む。2020年にカワイ出版社より、山中氏と共作で編曲した、レスピーギ作曲のローマ三部作の二台ピアノ版の楽譜が出版されている。

上野学園大学(東京)を卒業。現在桐朋学園大学院大学在籍、田部京子氏に師事。

